

# 特別支援学校高等部2年 地歴 地理A 「SDGs かるた」作りで取り組む高校地理のSDGs ～「ひろがれ！いろとりどり」から始めるタブレットを活用した主体的・対話的学び～

東京都立光明学園 川口 尚人

## 【実践報告の概要】

単元の導入として、NHK for SchoolのSDGsプロジェクト「ひろがれ！いろとりどり」を取り入れた。「リフォーマーズの杖」を視聴して、「SDGs」をキーワードにNHK for Schoolのwebサイトで資料検索してSDGsの17目標を調べ、理解する。17目標から自分が調べたいことを1つ選んで内容を調べ、そこから自分ができることを考察し、最後はSDGsかるた作りで川柳とイラストで表現する。時間の制約はあるが、この17のかるたをクラス全員で作成することをめざした。(5時間扱い)

## 【取組の具体】 準ずる教育課程高等部2年地歴地理A 単元名「持続可能な社会とはなにか？」

### 本時3/5『SDGsを調べよう～内容と調べ方～』

ねらい SDGsの17項目の調べ方やまとめ方を知り、1つを選んで調べ方、まとめ方の計画を立てる。

#### 1. 「ひろがれ！いろとりどり」のSDGsの17項目から調べる目標を確認する。

・NHK for Schoolのwebサイト「17の目標別動画クリップ」を参照にどれを調べるか決める。

#### 2. 同サイト「みんなで作ろうSDGsかるた」を視聴し、まとめ方を確認する。

・各自タブレットで「みんなのかるた」を見て参考にする。

#### 3. 各自が同サイトで調べたいキーワードから検索、視聴する。

・同サイトで『SDGs』で検索すると関係する番組、クリップが提示される。

#### 4. 調べる目標の達成に必要なものを考え、ワークシートにまとめる。

・各自が考えやすいシンキングツールを活用する。

#### 5. 目標達成させるために自分ができることを考える。

・自分の考えをまとめられるようなワークシートを用意する。

#### 6. 目標達成のための川柳とイラストで表す。

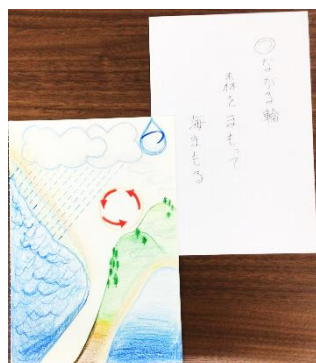
・川柳やイラストを表現する用紙を用意する。

#### 7. 各自が調べ、まとめたところまでを報告する。

・情報共有をするために視覚的にわかるようにする。

#### 8. 本時の感想を各自でまとめる。(発表はしない)

・感想は毎回書いているワークシートに書く。



## 【活用番組と実践者による番組分析】

### 活用番組「リフォーマーズの杖」(「ひろがれ！いろとりどり」SDGsプロジェクト)

2100年からタイムスリップしてきた未来人・ヒカルとだらしのない生活を送る現代の芸人たちが、さまざまな体当たり企画に挑む姿を通して、SDGsについて楽しく学べる全小・中学生向けの番組。「飢餓をゼロに」「海の豊かさを守ろう」など全17の目標を万遍なく取り上げている。(webサイト番組紹介参照)

○初めてのSDGsでも、わかりやすく説明しており、導入として取り入れやすい。

○「ひろがれ！いろとりどり」にはSDGsを各自で簡単に調べられるように番組・クリップが用意されていたり、17項目をわかりやすいように歌や動画で知ることができるようになっていたり、1人1台端末で主体的に調べ学習ができるように設計されている。

## 【本実践における工夫点】

### 主体的に対話的な活動の保障

・主体的に調べ学習ができるように、シンキングツールを用意して思考の軌跡を明確にした。それに際して、生徒の実態を十分踏まえて精査して選んだ。

・近くの生徒と意見交換して情報共有しながらそれぞれが考えを明確にしていく。

### 各自が情報を活用・処理できる工夫

・SDGsを各自が調べたり、かるたの作り方を参考にしたり作成したりするのに1人1台タブレットを活用して自分のペースで進められ、タブレットでも手書きでも好きな方法を選ぶことができる。

・どこでどのwebサイトを提示するかを事前に調べ準備しておく。

### ワークシートの効果的な活用

・日時、テーマ、キーワード、感想など、毎回授業で使っているワークシートはそのまま使う。

・各自で資料からメモ的に書き込んだり川柳やイラストの下書きに書いたりできるものと、川柳とイラストの掲示用の用紙を別々に用意する。

## 【本実践の成果と課題】

○SDGsを調べるのにwebサイトから簡単に検索でき、1人1台タブレットが有効に活用できた。

○かるた作りで誰にでも簡単に調べ学習や成果発表をすることができた。

●高校での教科の位置づけをどうするか、全学年的に検討しなければならない。年間指導計画に組み込んだ方がよい。